

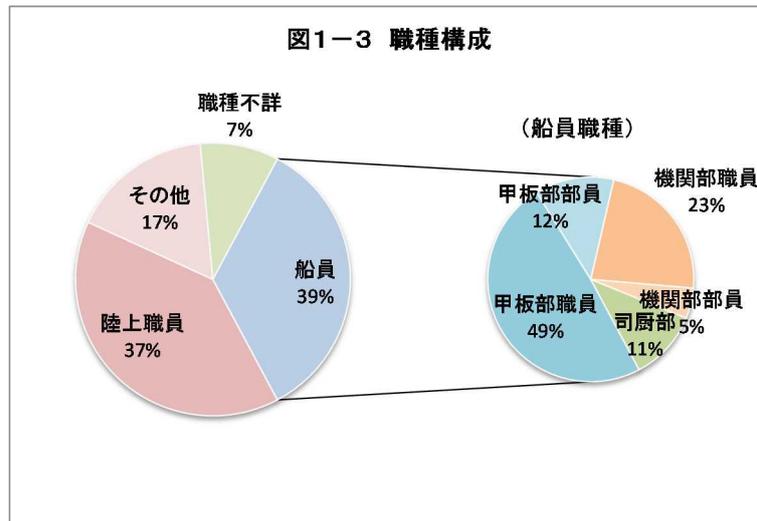
『船内向け自主改善活動指導者養成講習会』についてのアンケート

調査の結果について（抜粋）

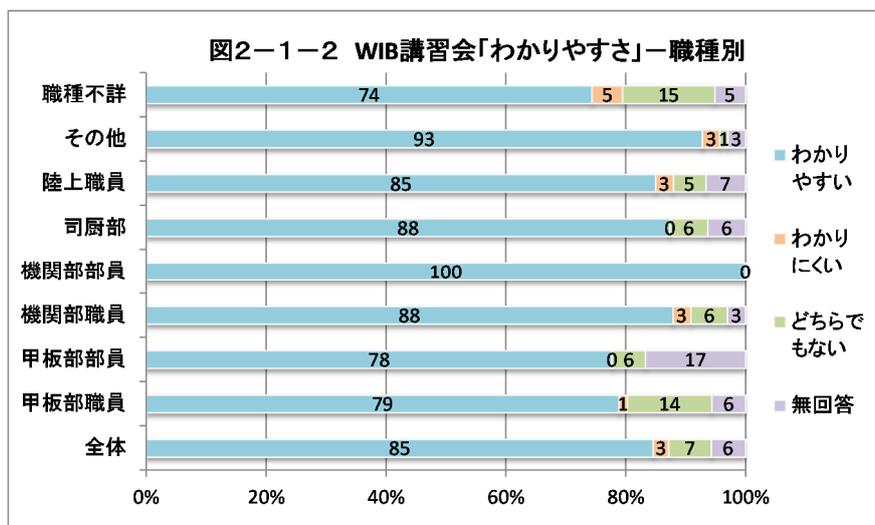
集計 一般財団法人 農政調査委員会

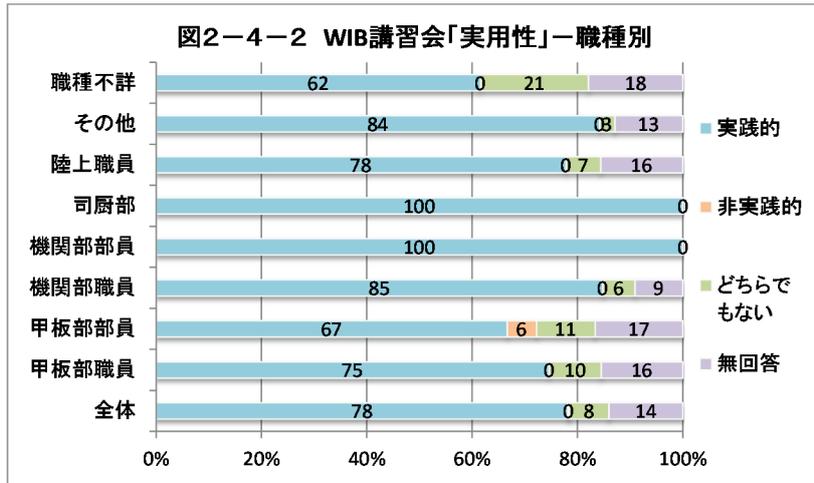
本アンケート調査は、平成 28 年度に全国 11 か所で実施された「船内向け自主改善活動指導者養成講習会」（以下「WIB 講習会」という。）の各講習会終了直後にその受講者を対象に実施したものである。本講習会の受講者総数は 584 名であるが、受講者の協力が得られて回収できたのは 421 名であり、回収率は 72%であった。

特に中国運輸局では運航労務監理官、自らが WIB の講師をして講習会を実施している。

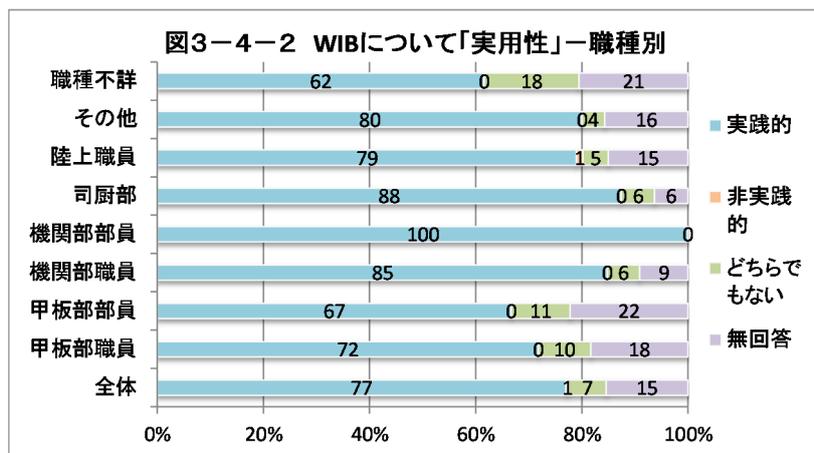
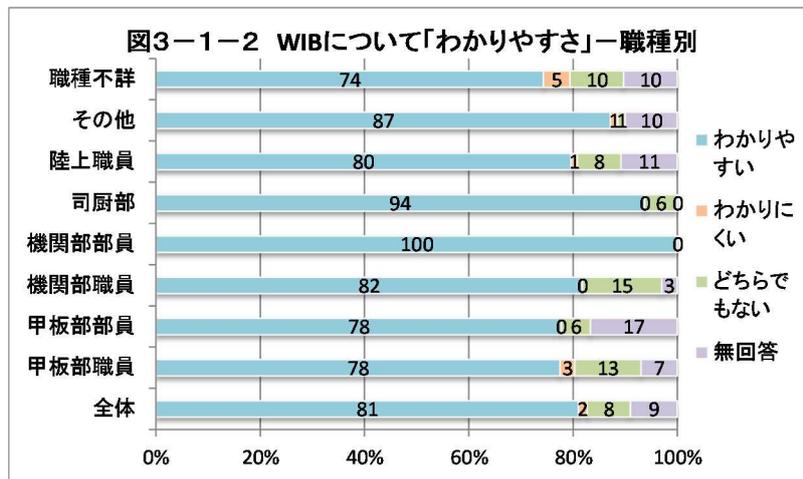


2 WIB 講習会について





3 WIBについて



フォローアップアンケート調査結果について

はじめに

本アンケートは、平成 27 年度に WIB 指導員養成講習会を受講した者が、講習受講後に船内自主改善活動（以下「WIB」という。）の指導員として WIB にどの程度の関りをもって実践に取り組んできたか、WIB を実践するためにはどのような課題があるかなどを把握するとともに、WIB に対する忌憚のない意見、船舶の安全衛生面における現場の課題や工夫を承知するために実施したものである。

アンケートの実施方法は、平成 27 年度の受講者のうち運輸局の職員を除く 318 名にその所属企業等を経由してアンケート票を配布し、本人の意思で記入できるように記入後は記入した者が直接郵便ポストに投函する方法で行った。アンケートの実施時期は、平成 28 年の秋であり、同年 8 月初にアンケート票を発送し、11 月末にかけて回収を行った。回収されたアンケート票は、郵送した 318 件中 141 件であり、回収率は 44% である。

船内改善の取組状況について

(1) 船内改善の実施状況

昨年度の WIB 指導員養成講習会の受講後に船内改善を実施したかどうかを訊いたものであるが、実施状況は、第 3-1 表のとおりである。

第 3-1 表 船内改善の実施状況

	回答数	同左比率%
実施した	83	59
実施していない	53	36
その他	4	4
無回答	1	1
計	141	100

第 3-2 表 実施した船内改善の内容

WIB 実施による改善内容

	回答数	実施比率%
危険防止対策	55	66
整理整頓	12	14
誤操作の防止	11	13
その他	14	17
無回答	3	4
回答者数	84	100

注：複数回答であるため、回答者数と回答数の合計は一致しない。

第3-4表 船内改善を実施しなかった理由

実施しなかった理由	回答数	回答比率%
他の安全衛生活動の中で実施	2	5
ミーティングで代替	3	8
費用の問題	3	8
担当職員の不足	1	3
実施する時間がない	5	13
改善する必要がない	3	8
現場担当でない	9	24
その他	11	29
実施を検討中	2	5
回答者数	38	100

注:複数回答があり、回答数と回答者数は一致しない。

第3-3表 船内改善実施上の問題の有無

	回答数	回答比率%
問題があった	15	18(30)
問題はなかった	36	43(70)
無回答	33	39
回答者数	84	100(100)

注:回答比率欄の()内の数値は、「無回答」を除いた各項目の比率である。

第4-1表 船内講習会の実施状況

船内講習会	回答数	同左比率%
実施した	32	23
実施していない	96	68
その他	11	8
無回答	2	1
回答者数	141	100

第4-2表 講習会開催の有効性

講習会の有効性	回答数	同左比率%
役に立った	34	92
役に立たない	0	0
その他	0	0
無回答	3	8
回答者数	37	100

第4-4表 船内講習会を実施しなかった理由

実施しない理由	回答数	同左比率%	無回答を除く比率%
他の安全衛生活動の中で実施	5	5	7
ミーティングで代替	8	8	10
費用の問題	1	1	1
担当職員が不足	2	2	3
実施する時間がない	22	22	29
現場担当でない	8	8	10
実施する必要がある	3	3	4
その他	24	24	31
実施を検討中	6	6	8
無回答	21	21	-
回答者数	99	100	100

第6-1表 自主改善活動への要望・感想への回答状況

	回答数	同左比率%	無回答を除く比率%
講習会の開催関係	9	6	23
WIBの必要性・有用性	15	11	38
WIBの周知・普及	7	5	18
その他	9	6	23
特になし	5	4	13
無回答	102	72	-
回答者数	141	100	100

注:複数回答のため、回答数の合計は回答者数と一致しない。

第7-1表 労働安全衛生関係で困っていることへの回答状況

	回答数	同左比率%	無回答を除く比率%
安全意識の向上	12	9	30
ハード面の整備	6	4	15
WIBの普及・環境整備	7	5	18
その他	12	9	30
特になし	8	6	20
無回答	101	72	-
回答者数	141	100	100

注:複数回答のため、回答数の合計は回答者数と一致しない。

WIB 方式船内労働安全衛生マネジメントシステムの推進 (WIB 方式 OSHMS)

目標を掲げ計画・実施・記録・見直しの PDCA システムを WIB 式労働安全衛生マネジメントシステム 記入していく方法である。WIB 式 OSHMS は、いくつかの船会社などで実施をしている。WIB 方式 OSHMS 運輸安全マネジメントシステムの評価の内部監査を補完する方法として検討しており、フェリー会社と作業船の運航会社などが評価を受けた。

表 WIB 方式 船内労働安全衛生マネジメントシステム 実施事例

様式 1 労働安全衛生マネジメントシステム

WIB 船内向け自主改善活動 マネジメントシステム	
方針の表明 (1) 船内労働安全衛生方針	船内労働安全衛生グループは「海は自分で守る」という信念を 掲げ、安全・健康・環境・サービスを提供することによ り、船内労働安全衛生に努め、環境にやさしい企業活動を行います。船 内労働安全衛生の確保は企業活動に不可欠な関係と 認識し、安全・健康にやさしい職場環境の確保に努めます。
推進メンバー 役割と責任 (2) システム担当者の役 割、責任及び権限	社長 監督 船長等 責任者
安全衛生目標 (3) 船内労働安全衛生目 標	船舶作業に関わる事故をゼロにする
活動計画 (実施頻度、時期) *書類は議事録、アクション チェックリスト、改善進め方 シートは別途保存の事 *全員で安全点検を行うこ とにより、船員の意見の反 映が促進されます。 (4) 船内労働安全衛生計 画 (5) 船員の意見の反映手 順 (6) 災害発生時の原因調 査	・ミーティング (1回/月)年 各船舶 ・職場点検(チェックリストなど) 各船舶 (2回/月)年 ・改善の実施 (回/月・年) 随時 ・講習会 (1回/月・年) 全船舶 ・災害発生時の原因調査及び改善手順 KYミーティング表の収集分析 責任者